

タイ・カセサート大学単位互換プログラム報告書

(9・10月)

獣医学群獣医学類5年 佐々木ほのか(Sasaki Honoka)

はじめに

本プログラムは、AIMS プログラム（正式名称：ASEAN International Mobility for Students Program）という ASEAN 加入国を中心とした政府主導の国際的な学生交流事業の下に実施されている単位互換留学であり、アジア獣医学大学会議(AAVS)における ASEAN 諸国の主導であるタイと日本のリーダーシップが強く求められていることからタイと日本の間で行われる留学プログラムになっています。本プログラムでタイと日本の獣医学・文化・社会を学習し、体験することによって、アジア全体を俯瞰できるグローバルな発想・思考力と英語でのコミュニケーション能力、獣医学の専門家として国際的に通用する知識と技能を有する獣医師、獣医学教育者および研究者の養成をするということを目的にしています。

Kasetsart University(以下 KU)で過ごした9月20日～10月28日までの約1カ月の現地での様子をお伝えいたします。

新千歳空港からタイ国際航空にて7時間の空の旅を終えて、タイスワンナプーム空港に到着しました。空港ではすでに KU の先生やスタッフの方々、学生たちと卒業生まで迎えに来てくれていました。以前酪農学園大学に来てくれていた顔見知りの子たちとも再会できてとても嬉しかったです。

その日はそのままモールに連れて行ってもらい、そこで必要なものを買って、初めてのタイ料理を食べました。学生みんなに no spicy? を連呼して注文するのを手伝ってもらいました(笑) 次の日は大学内をいろいろ案内してもらったり、学食に朝食を食べに行ったりして過ごしました。KU の大学内が広すぎて既に驚きの日々です。。。



↑タイスワンナプーム空港にて



↑KU 制服でパシャリ

第1週 (Swine Unit)

第1週目は swine unit でした。

月曜日は午前にはオリエンテーションを受けて、午後は farm management や KPI、タイでの swine disease について講義を受けました。初日からもちろんですが英語 only の授業を一日中受けたのですごく疲れましたが、とても良い経験だと早くも実感できました。北大生のみんなはリスニングだけでなく質問までしっかりしていて、私ももっと頑張らないと、と気の引き締まる思いでした。火曜日はみんなでバンに乗って swine farm に行きました。Swine の農場では入る際に手洗い、全身の着替えと、シャワーも浴びました。さすがに農場に入る前にシャワーを浴びたのは初めてだったので防疫が徹底されていると感じました。タイの豚農場では気温や湿度の高いタイならではの農場内を涼しく保つための工夫がたくさんされていました。今回主に学んだのは Evaporation System で、蒸発冷却ができるエバポレーションパッドが部屋の一方を構成していて、外から中へ空気が入る際に空気を冷やし、部屋の中を涼しく保つことができるというものです。また、母豚の背中に水が滴り落ちる仕組みがついていて、気化熱を利用したシステムになっていました。これらの工夫から、農場の中はとても涼しく保たれていました。このシステムによって一日当たり 50g もの増量率の差があるのだそうです。水曜日は子豚の necropsy を行いました。3 人一組になって 3 人に 1 匹を午前と午後でそれぞれ行いました。安楽殺の段階からさせてもらったのは初めての経験だったのでとても貴重な経験になりました。子豚では主に肺炎や腸管の炎症(下痢)がほとんどでした。このユニットでは毎日 10 匹以上の子豚を病理解剖しているそうで、驚きでした。木曜日はまた講義を受けて、午後にプレゼンテーションの準備をしました。KU のプログラムでは毎週ユニットごとに金曜日にプレゼンテーションがあり、そのユニットで学んだ総まとめを先生方に発表します。そのため、木曜日は北大生、酪農生含めみんな真夜中まで準備を頑張ります…！金曜日の午前中にプレゼンテーションを終え、午後は学校の図書館で次週の Aquatic Unit に向けてみんなで予習しました。



↑豚農場にて完璧な感染症対策でした！



↑エバポレーションシステム

第 2-3 週(Aquatic Unit)

第 2-3 週目は Aquatic Unit でした。月曜は午前中に Aquatic の farm management についての講義を受け、午後は farm に行きました。火曜日は講義と necropsy を行い、水曜・木曜も farm を訪れました。農場では、観賞魚の Betta Fish や Gold Fish(金魚),コイ,Guppy など様々な種類の魚を飼養していて、輸出する際の梱包法や繁殖方法などについて学びました。Betta Fish をウィスキーの空瓶に入れて育てていて、瓶がずらりと一面に並んでいるのが印象的でした。また火曜日に行った魚の necropsy はすべてが初めての経験でとても面白かったです。魚の鰓(gill)と鱗、ヒレを採取して顕微鏡で観察しました。初めて魚の採血を見ることができて感激でした！

また、観賞魚以外にもタイでは食用魚、ティラピアとエビの養殖が盛んなので 2 週間でたくさんのティラピア農場とエビ農場に見学に行けました。Aquatic の 2 週目では主にエビ (Fresh Water Giant Prawn・White Shrimp)の農場に行ったのですが、オスの prawnの方が大きく、市場価値が高いことから、オスの Androgenic Gland を手作業で除去して Neo-Female を作り出し、True-Female と交雑させることでオスだけを生み出しているそうです。日本では水産養殖場や水産農場について学んだり、ましてや見学に行かせていただけたりする機会はそうそうないので実際に農場に行ってみて手作業で除去しているところを見せていただけたのはとても貴重な経験になりました。また、ティラピア農場でも日本では見られない養殖業の工夫をたくさん学ばせていただきました。



↑タイでの魚の配送方法

↓ズラリと並んだ Betta Fish 用ウィスキーの空瓶



↑タイの観賞魚 Gold Fish

↓ウィスキーの空瓶の上で集合写真(^^)





↑農場の方ともたくさん写真を撮らせていただきました！



↑necropsy で初めて見た魚の採血。先生の技術がすごかったです！

第4週(Exotic Unit)

第4週目は Exotic Unit でした。北大生と酪農生計 11 人で 3 人・4 人・4 人の 3 グループに分かれて Exotic を 1 週、Bovine を 2 週行いました。私は Exotic Unit で Wildlife Rescue Center に行くことができるグループ 3 にしました。Wildlife Rescue では国立公園内で保護された子ゾウの診察を行いました。母ゾウの胎内に足を曲げたまま長く滞在し続けてしまったために前足の腱が上手く成長できず、生まれた後も立つことができないという子ゾウでした。様々な大学や組織から獣医師の方が何人も集まって、全員で話し合いながら子ゾウのリハビリプログラムを考えていて、圧巻でした。頼もしい獣医師の方々の姿に感銘を受け、自身も一層努力していきたいと感じました。また、火曜日には Raptor Rehabilitation Center を訪れ、保護された猛禽類の健康チェックを行いました。猛禽類の採血や皮下注射をさせていただいたのですが、どれも初めての経験ばかりでとても難しかったです。1 週しかなかった Exotic Unit で、写真も撮れないことが多かったのですが、毎日猛禽類・亀・ウサギ・サル・モルモット・鶏・ヘビなどレアな動物を診ることができて貴重な 1 週間になりました。



← Raptor Rehabilitation Center での猛禽類の採血。初めてのことでとても緊張しました！

第 5-6 週(Bovine Unit)

第 5 週目は Bovine Unit でした。Bovine Unit では月曜日から木曜日まで先生方と一緒に毎日農場へ往診に出かけます。往診先では直腸検査をさせていただいたり、予防注射・症状のある患者の身体検査をさせていただいたりしました。タイの牧場では制服のまま農場に踏み入り、直腸検査までしたのでびっくりしました。また、多くの牧場で牛以外にも鶏や犬、猫、山羊などがいたのも印象的でした。学校では後ろ足麻痺の子ヤギ、ジジが入院していて空いた時間にミルクをあげさせてもらったり、リハビリをお手伝いしたりして、とっても可愛くて癒されました。第 6 週目も Bovine Unit が続きますが、6 週目以降はまた次の報告書にて記させていただきます。



↑ Bovine Unit に入院中の後ろ足麻痺のジジ。
可愛くて毎日メロメロです！



↑実は初めての直腸検査だったのでとても楽しかったです。卵巣はなかなか触るのが難しかったです、、

Thai Trip

毎週末プレゼンを終えると楽しい週末がやってきます。これまでにすでにバンコク、アユタヤ、チェンマイ、チャーム、エラワン、カオヤイとたくさんの観光地に行ってきました。どれもとっても楽しい旅行で、一緒に計画を立てて旅行に行ってくれた北大生や酪農生のみんなには感謝でいっぱいです。とても楽しい記憶となりました。早くも北大生と過ごせる週末は 3 回となってしまったので残り少ない週末を北大生とめいっぱい楽しみたいと思います！



↑ アユタヤで像に
乗りました！



↑ アユタヤの遺跡



↑ 去年酪農学園と北海道大学に来てくれて
いた KU の卒業生たちがチャームに旅行に
連れて行ってくれました！



↑ 9/24 が誕生日だったのでみんなにお祝
いしてもらいました！とっても嬉しかった
です…♡



↑ カオヤイ国立公園の景色が絶景でした！



← KU の学生がタイ式すき焼
き、Moo Kra Ta に連れて行っ
てくれました。いつも車を出し
てくれて色々な所に連れて行
ってくれるのでみんなが日本
に来た時は私たちもたくさん
おもてなししたいと思いま
した！